

技術Ⅰ：3次元測量等の高度化を図る技術

番号	試行業務名	実施者	総合評価
I-①	効率的かつ安価に3次元電子国土基本図データを作成する技術の試行業務	アジア航測株式会社	B
I-②	電子国土基本図と現状の国土の差違を効率的に抽出する技術の試行業務	アジア航測株式会社 株式会社システム計画研究所	C
I-③	災害時にオルソ画像を迅速かつ効率的に作成する技術の試行業務	三菱スペース・ソフトウェア株式会社	A

技術Ⅱ：電子基準点等の高度化を図る技術

番号	試行業務名	実施者	総合評価
Ⅱ-①	長期間の停電でもリアルタイムデータ配信を継続させる技術の試行業務	株式会社栄光エンジニアリング	B
Ⅱ-②-1	周辺状況の写真と観測データから効率的に仰角マスクを作成する技術の試行業務1	三菱スペース・ソフトウェア株式会社	A
Ⅱ-②-2	周辺状況の写真と観測データから効率的に仰角マスクを作成する技術の試行業務2	株式会社パスコ	B
Ⅱ-③	電子基準点の次世代通信網に関する技術の試行業務	日立造船株式会社	B
Ⅱ-④	GNSS アンテナの位相特性に起因する測位精度低下を回避する技術の試行業務	株式会社パスコ	B
Ⅱ-⑤	RTK 法を用いて測量・測位を効率化する技術の試行業務	公益社団法人日本測量協会	B

<凡例>

- A:目標は達成され、十分な研究成果があった
 B:目標は概ね達成され、研究成果があった
 C:目標の一部に対し一定の成果があった
 D:成果があったとは言い難い